送りがなプリント はってん①（もとの かたちに もどす）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小5／もとの 形に もどす（1／5）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

形が かわった ことばを もとの かたちに もどす

文の 中の かたち　設**けて**　→　もとの かたち　設**ける**

もとの かたちを 声に 出して 言ってから、かん字の あとに 送りがなを 書く。

線の ことばを、もとの かたちに もどして かん字の あとに 送りがなを 書こう。

(1) むらの ひとびとは はたけを 耕した。

もとの かたち **耕** ＿＿＿＿

(2) せんせいが みんなを 導いて くれた。

もとの かたち **導** ＿＿＿＿

(3) ふゆの ふとんは とても 厚かった。

もとの かたち **厚** ＿＿＿＿

(4) みんなの きたいに 応えます。

もとの かたち **応** ＿＿＿＿

(5) おばあさんが ぬのを 織って いる。

もとの かたち **織** ＿＿＿＿

(6) この みせは じてんしゃを 貸します。

もとの かたち **貸** ＿＿＿＿

(7) うまが とつぜん 暴れた。

もとの かたち **暴** ＿＿＿＿

(8)「みんなで ふねを 造ろう」と いった。

もとの かたち **造** ＿＿＿＿

(9) あきに やまで くりを 採ります。

もとの かたち **採** ＿＿＿＿

(10) むらは 貧しくて こまって いた。

もとの かたち **貧** ＿＿＿＿

(11) こたえを もう いちど 確かめて みる。

もとの かたち **確** ＿＿＿＿

(12) おうちの ひとの いう ことに 逆らわない。

もとの かたち **逆** ＿＿＿＿

できたら：もとの かたちを 声に 出して、文の かたちと くらべて みよう。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

送りがなプリント　はってん①（もとの　かたちに　もどす）【こたえ】　なまえ＿＿＿＿＿＿

小5／もとの　形に　もどす（1／5）　ひづけ＿＿＿＿＿＿

形が　かわった　ことばを　もとの　かたちに　もどす

文の　中の　かたち　**設けて**　→　もとの　かたち　**設ける**

もとの　かたちを　声に　出して　言ってから、かん字の　あとに　送りがなを　書く。

線の　ことばを、もとの　かたちに　もどして　かん字の　あとに　送りがなを　書こう。

(1) むらの　ひとびとは　はたけを　耕した。

もとの　かたち　耕す

(2) せんせいが　みんなを　導いて くれた。

もとの　かたち　導く

(3) ふゆの　ふとんは　とても　厚かった。

もとの　かたち　厚い

(4) みんなの　きたいに　応えます。

もとの　かたち　応える

(5) おばあさんが　ぬのを　織って いる。

もとの　かたち　織る

(6) この　みせは　じてんしゃを　貸します。

もとの　かたち　貸す

(7) うまが　とつぜん　暴れた。

もとの　かたち　暴れる

(8)「みんなで　ふねを　造ろう」と　いった。

もとの　かたち　造る

(9) あきに　やまで　くりを　採ります。

もとの　かたち　採る

(10) むらは 貧しくて　こまって　いた。

もとの　かたち　貧しい

(11) こたえを　もう　いちど　確かめて みる。

もとの　かたち　確かめる

(12) おうちの　ひとの　いう　ことに　逆らわない。

もとの　かたち　逆らう

つまずきやすいところ

もどした あとの 送りがなは「もとの かたち」の 送りがな（耕す→す、厚い→い）。活用形を そのまま 書かせない。
ない・ます・よう や かった・くて の 形も、もとの 形では 同じ 語に なる。
採点：漢字の あとの 送りがなだけで 正（もとの 形全体の ひらがなは 書かなくて よい）。

いちごドリル プリント